

L'unique

感じるブックジャケット vol.57

「フレンチマーブル」という紙の
魅力を伝えるブックジャケットデザイン



「感じるブックジャケット」は、手触りや質感など紙の魅力を伝えるために、竹尾のファインペーパーに多彩な印刷加工技術を掛け合わせ、触って感じる新しいブックジャケットを提案する、雑誌『ブレイン』の連載企画です。今回のお題は「フレンチマーブル」という紙。装丁やパンフレット等に使用され、トラディショナルなイメージが強い紙でもあるため、古いイメージを一掃できるブックジャケットを目指しました。フレンチマーブルの一番の特徴はランダムなマーブル模様。どれひとつとして同じ柄はない紙で作られたブックジャケットはすべて一点ものであると捉え、「一点もののジャケット」を羽織り、春のおしゃれを楽しむパリジェンヌをシンボルにしました。タイトルの「L'unique (リュニック)」は、フランス語で「唯一無二」「ただひとつのもの」を意味します。淡い色合いのマーブル模様とラフな手触りを活かし、春らしいやわらかな雰囲気仕上げました。

BRAIN
DESIGN / COPY /
MOVIE / DIGITAL /
IDEA AND CREATIVITY




TAKEO
paper trading since 1899





紙の色はグレー、サンセット、ローズの3種類。ジャケット部分にはエンボス、まわりの背景には白ストライプを入れて、ジャケットの模様を際立たせています。

顔まわりには青・白・赤のトリコロールカラーを用いたほか、消金の箔押しでジャケットのボタンを表現しました。裏表紙には箔押しのメッセージ。

“Marbre Français(フレンチマーブル) L'unique veste pour vous(あなたのためのただひとつのジャケット)”という言葉を入れて「一点もの」の価値を強めています。

L'unique



2021年3月1日～4月14日、代官山 蔦屋書店の「BOOK BOX」にてブックジャケットを展示・販売し、多くの方にお楽しみいただきました。ブックジャケットの物語の想像がひろがる、パリジェンヌの素敵な春の1日をイメージしたイラストと一緒に展示し、やわらかな春らしい空間に。あなたが手にした一点もののブックジャケットから、あなただけの特別な物語がはじまります。

L'unique